

女性天皇とその歴史

推古天皇から後桜町天皇まで

令和改元、退位の礼、大嘗祭。

皇室への注目がますます集まる中、これから女性天皇、女系天皇、女性宮家という議論が始まる。その時に必要な知識を網羅した、必携の一冊！

令和以降の皇位継承に関しては、世論では女系天皇容認論、女性宮家創設論等が存在するが、その本質や意味を本当に理解している人々はどれほどでしょうか。

本書は、過去八方十代おられた女性天皇の御代をひも解き、その歴史を振り返ることで我が国における万世一系の皇統の意味とその尊さを理解するものです。

「女性天皇と女系天皇の違いはなんだろうか」
 「女系天皇の誕生で今までと何が変わるのだろうか」
 「女性天皇の御代はどんな時代だったのだろうか」
 といった「気になるけど詳しくは知らない」史実や分析が満載の一冊です。



著者略歴

吉重丈夫（よししげ・たけお）

昭和40年、東京大学法学部卒業。会社役員・代表。北浜法律事務所顧問。日本近現代史を中心に歴史研究・執筆を行う。

貴店印・帳合	注文数	知っておきたい
		女性天皇とその歴史
ご担当	様	A5判上製/256頁
		PHPエディターズ・グループ
		吉重丈夫 / 著 定価：本体1,800円(税別) ISBN978-4-909417-44-2 発売日：2020年2月26日

発行 | PHPエディターズ・グループ

〒135-0061
 東京都江東区豊洲5-6-52 11階
 ☎ 03-6204-2931
 FAX 03-6204-2932

ご注文はJRCへ▶▶▶ FAX 03-3294-2177

※返品条件付き注文扱い
 すべての取次への出荷が可能です。